

あなたと議会を結ぶ情報のデリバリー

みなみおぐに

平成22年
第80号

5月1日



議会だより



田植えも間近（代掻きの様子）《2010.4 撮影》

- 2 3月定例会
一般会計予算・特別会計予算 など
5～10 一般質問
町政を問う
11 マゼノミステリーロードの見所
12 議会日誌・編集後記

発行 南小国町議会
編集 広報調査対策特別委員会

〒869-2492
熊本県阿蘇郡南小国町赤馬場 143 番地
☎ 0967-42-1111(代) FAX 0967-42-1122

平成22年度 総予算4,897,976千円(前年比 3.8%の増)

特別(8)会計
16億6千2百万円
(対前年比 2.3%減)

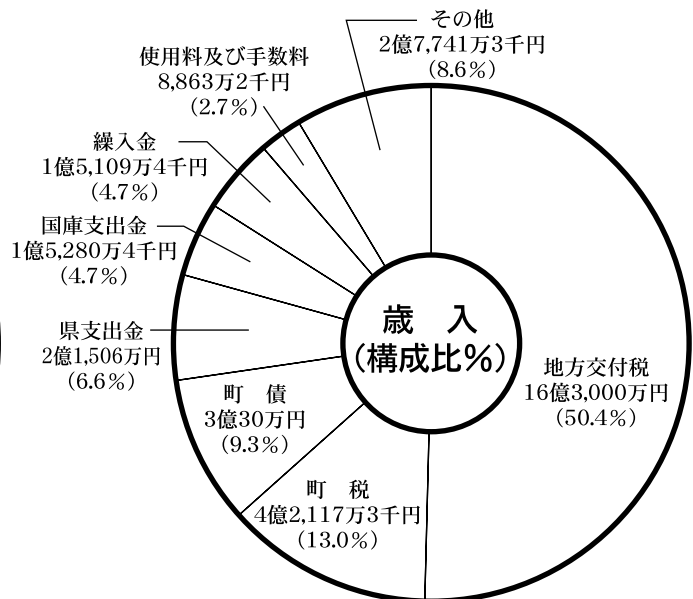
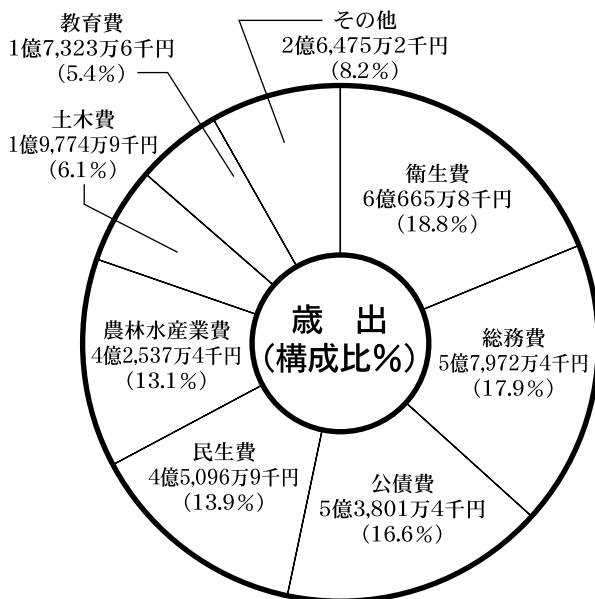
一般会計
32億3千6百万円
(対前年比 7.3%増)

(単位：千円)

会 計 名	平成21年度	平成22年度	前年比
一般会計	3,016,337	3,236,476	7.3%
国民健康保険	646,385	611,145	△5.5%
老人保健	304	304	0.0%
介護保険	399,385	447,706	12.1%
後期高齢者医療	53,590	58,298	8.8%
水道事業	194,190	185,647	△4.4%
農業集落排水	32,328	30,956	△4.2%
特定地域排水	31,727	32,355	2.0%
公共下水道事業	343,546	295,089	△14.1%
合 計	4,717,792	4,897,976	3.8%

平成22年第1回定例会が開催されました。
初日の一般質問では6人の議員が登壇し、町長の考えを質しました。
この定例会では平成22年度一般会計、8つの特別会計をはじめ、子育て支援医療費助成に関する条例、特定公共賃貸住宅条例の一部改正、交流センター施設・立岩水源公園施設の指定管理者の指定、補正予算・入札契約適正化法に基づく入札情報開示について改善を求める決議書提出についてなど22議案が提出され、慎重な審議の結果、いずれも可決されました。

平成22年度一般会計内訳



平成22年度の主な予算

特別会計予算関係

一般会計予算

街なみ環境整備事業

5723万円

子ども手当

6500万円

献穀事業推進協議会

補助金 250万円

中山間地域等直接支払

制度交付金 7700万円

森を育てる間伐材

利用推進事業補助金

2260万円

森林整備地域活動支援

交付金 1120万円

商工会プレミアム補助金

800万円

橋梁補修工事

5000万円

防災マップ作成委託料

102万円

消防小屋建築工事

1800万円

原案可決

水道事業

黒川第2配水池移設工事

3300万円

原案可決

公共下水道事業

工事請負費

1億3500万円

原案可決

平成21年度
一般会計補正予算
(第7号)

歳入・歳出それぞれ1億

3566万6千円を追加

し、総額を37億8187

万4千円とする。(地域活

性化・きめ細かな臨時交

付金事業実施の為)

主な歳入

国庫支出金 8824万円

繰入金 3058万円
分担金及び負担金

2595万円

町税 736万円

主な歳出

農村水産事業費 7434万円

土木費 3080万円

衛生費 1648万円

民生費 1186万円

原案可決

地域活性化・きめ細かな臨時交付金の主な事業

水路改修工事(7水路)

4200万円

町道改良工事(3路線)

3850万円

町道舗装工事(3路線)

1400万円

保育園補修工事(3園)

1360万円

ケーブルテレビ地上

デジタル自主放送

システム整備工事

2000万円

市原小学校及び

南小国中学校ナイター

設備改修工事

1000万円

主な繰越明許費

携帯電話施設整備工事

1億8110万円

街なみ環境整備事業

6248万円

町道改良工事

1億2358万円

水路改修工事

7444万円

防火水槽設置工事

3900万円

町道舗装工事

3156万円

ケーブルテレビ

自主放送デジタル化

工事 2000万円

河川堆積土砂除去工事

1750万円

平成21年度
特別会計補正予算関係

国民健康保険
(第2号)

歳入・歳出それぞれ93

5万3千円を減額し、総

額を6億4954万4千

円とする。

主な歳入

県支出金

2005万円

繰入金

163万円

共同事業交付金

△2948万円

主な歳出

保険給付費

△750万円

共同事業拠出金

△216万円

原案可決

介護保険
(第3号)

歳入・歳出それぞれ13

55万2千円を減額し、

総額を3億9514万6

千円とする。

主な歳入

繰入金

195万円

支払基金交付金

△786万円

国庫支出金

△438万円

主な歳出

保険給付費

△1256万円

地域支援事業費

△83万円

原案可決

農業集落排水事業
(第4号)

歳入・歳出それぞれ5万1千円を追加し、総額を3354万3千円とする。

主な歳入

分担金及び負担金 10万円
繰入金 △5万円

主な歳出

公債費 5万円

原案可決

公共下水道事業
(第4回)

歳入・歳出をそれぞれ160万円を減額し、総額を3億4305万1千円とする。

主な歳入

繰入金 △248万円
分担金及び負担金 70万円

主な歳出

下水道費 △150万円
事業費 △10万円

原案可決

条例の一部改正

南小国町子育て支援医療費助成に関する条例の一部改正

対象年齢6歳から9歳を、6歳から15歳に改正する。

原案可決

南小国町特定公共賃貸住宅条例の一部改正

平成6年度建設の市原団地3戸・同10年建設の2戸・平成16年度建設の杉田団地6戸分の家賃の改正

原案可決

南小国町過疎地域自立促進計画の一部変更

交通・通信体系の整備・情報化及び地域間交流の促進事業の追加

原案可決

指定管理者の指定

南小国町交流促進センター施設

団体の名称

株式会社きよらカアサ

指定期間

平成22年4月1日

平成25年3月31日

原案可決

南小国町立岩水源公園施設

団体の名称

立岩自治会

指定期間

平成22年4月1日

平成27年3月31日

原案可決

委員長報告

●総務文教常任委員長

改正貸金業法の早期完全施行等を求める請願について

採択し、意見書を国会・関係各大臣あてに送付した。

採択

主な請願・陳情

永住外国人への地方参政権付与の法制化反対意見書の提出についての陳情書

採択

議員発議により

意見書の提出

「永住外国人への地方参政権付与の法制化反対意見書」を可決し、国会・関係各大臣に送付した。

「入札契約適正化法に基づく入札情報開示について改善を求める決議書」を可決し、南小国町長に提出した。



立岩水源公園



① 高卒者と障害者の就職は ② 町事業の入札について

武田 友喜 議員

議員

① 2月になっても就職先の決まらない今春の高校卒業予定者が多いと言われている。就職内定率は前年を下回り、年々低下しており、憂慮すべき事態であります。南小国町は、小国高校との間で中高一貫教育を推進しているが、これまで町長就任以来、小国高校からの新卒者の受け入れ状況を聞きたい。又、厳しい就職状況のもと、障害者の就職はますます難しくなっているが、南小国町の受け入れはどうなっているか。

② 工事や購入での入札は、どのような基準・方法で行っているか。予定価格の開示、最低価格者の失格はとり入れてあるのか。落札者決定の中に障害者雇用、子育て支援策の実施、品質管理、環境マネジメントシステムへの取り組みを含めた総合評価方式にはどう対応しているか伺いたい。

町長

県内の高校卒業予定者の就職内定率は、前年同期に比べ9・1ポイント減の69・2%と低迷しているこの事でありま。小国高校新卒者の採用

の件ですが、平成11年以降の採用者は、17名であります。小国高校出身者は3名となっております。障害者の受け入れの質問ですが、障害者雇用促進法により、地方公共団体の法定雇用率は2・1%と義務づけられ、現在新たに雇用を必要とするまでには至っておりません。

工事入札については、本町指名願提出要項に基づき、一般競争あるいは指名競争参加資格審査書により町へ指名願いを提出してもらっています。

本町では一般競争入札工事は行っておりません。予定価格は南小国町では公表しておりません。最低制限価格を下回った業者は、失格ということになり、2回目以降の入札には参加出来ない事になっております。総合評価方式は価格に加え、品質や技術力といった価格以外の要素を含め、落札者を決定する方式であります。本町においても平成20年度より公共下水道工事の中のマンホールポンプ設置工事、総合評価方式での入札を実施しております。



小国高校



成人式で服装の簡素化はできないか

中村 忠幸 議員

議員

毎年行われている成人式に、特に女性の人達は着物とヘアースタイル、履物などに多額のお金をかけていますが、高額な服が買えない、親から買って貰えない、それでも成人式に出席したい人は、友達からお金を借りたり、金融関係からお金を借りても出席する、又、着物だけでもリースで15〜30万円、買えば40万円以上、例えば買った着物がその後々ずっと一生着るかと言つとあまり着用しないです。なぜなら着るたびにヘアースセット着付け等に費用が掛かるからあまり着用せず、結局不経済になります。平服の方がいいのだけど、みんなが着物を着ているから、又、見栄を張ったり、親の世間体等、そんなにお金が掛かるのであれば欠席した方がいいという声を本人、又、親達からも聞きますので、現在の厳しい社会情勢の中、来年の成人式からは、特に女性の方々は何も気にせず平服でも出席されるようケーブルテレビ、広報きよら、その他色んな方

法で呼びかけてはどうでしょうか。

町長

現在の厳しい景気の下
状況下では配慮する必要がある

晴の門出となる本町の成人式は、毎年1月3日に開催しております。ここ4年間の出席者の状況を南小国町中学校卒業生で見ますと、毎年1名〜2名の欠席者で出席率としては、かなり高い方であると思われますが、確かに最近は成人式で女性の着物の出席がほとんどであり、着物以外の方は1名いるかないかであります。我が子の成人を感慨深い気持ちで迎えられる親御さんの気持ちの表れかとおもいますが、しかしその着物を準備される保護者の方、又、本人にとって経済的な負担はかなりのものかと思えます。特に今日のような厳しい景気の下でそう感じる方がかなりおられるのであれば、配慮する必要があると思います。服装はTPO、つまり、時間・場所・場



平成22年 成人式より

合を考えたうえで晴れの日にふさわしい清潔感や品位さえ損なわなければ、基本的にはどんな服装でもいいと思っております。成人式の案内を差し上げる際にも、決して服装にはこだわりませんので（平服）着物に限らないと言う事を案内の中に書き添えてご案内を差し上げるよう配慮したいと考えております。



日本で最も美しい村づくりの今後の取り組みは

齊藤 康之 議員

議員

南小国町が最も美しい村連合に加入して5年が過ぎ、今では、全国で33ヶ市町村が加盟しており大変素晴らしいことだと思っております。現在南小国町の状況は特に大きい変化はなく、町民も漠然と解つていても、何から取り組めば良いのか分からないのが実情ではないかと思ひます。例えば町内の観光・商業・温泉・青年・婦人・その他各種組合・団体の代表者で組織を作り、先進地視察検討会や、情報の交換を行い、町で出来る良い事を取り入れて活動し、又、町内にモデル地区をつくり、景観・温泉街・商店街をつくる事により町民の意識も高まり、関心も深くなり、町民も南小国町が、日本で最も美しい村連合にして良かったと思われるような活性ある最も美しいきよらの郷づくりが出来るのではないかと考えます
が町長の考えをお尋ねします。

町長

田舎に残る伝統を守りながら目標の統一化を

日本で最も美しい村連合については、この立

ち上げと同時に加盟し、今年の10月に岐阜県の白川村で発足5周年の記念式典が行われる予定になっており、又、9月にはイタリアで、イタリア・アラブ・ベルギー・日本・その他世界連合の調印式が予定されていて、益々世界的な広がりをみせております。南小国町を含め7ヶ町村で始まったこの取り組みも5年間に加盟町村を33ヶ町村まで増やしております。美しい村という冠を通して南小国町に対するテレビや雑誌の取材、視察の訪問者も増えてきております。2年前にも、BS放送の方で1時間番組で放送されましたが、この前も再放送され南小国町がこの美しい村の取り組みということで紹介されております。現在町内の方々に対して具体的な方向性をお示しできていないこともある面であるかと思っております。この南小国町が美しい村連合に加盟できたのも、これまで地域の方々が守り続けてきた美しい景観や伝統・文化が高く評価された結果であり、今後とも永続的に守られていくであろうという信頼に基づくものであります。厳しい経済状況、一次産業の衰退なども考えますと、相当の覚悟と忍耐が必要と思われま

す。これらの負担を少しでも軽減出来るように、人々の営みを通して後世に受け継がれるようにと言う事で考えられたのが、この日本で最も美しい村連合であり日本の田舎に残る古き良き日本の伝統、あるいは景観を守るため付加価値をつけて地域経済の活性化につなげて仕組みを作り上げる。そして自分達の住む南小国町に心から住んで良かったと思える誇りを持つて頂く事が大切であると考えます。そして美しい村としてのブランドを保つため最も重要なことは、人づくりであろうと考えております。これまで毎年行われております連合の総会や加盟市町村の担当者会議や、あるいは合同イベント等に職員を送りながらしっかりと認識を持ってもらつた人材育成に力を入れ目標の統一化を図られる政策に移っていきたいと考えております。



押戸石から見た風景



保険証の発行は適切か

河津 利明 議員

議員

国民健康保険では、短期保険証や資格証明書が発行されているが、実際には窓口に取りに来ないというところで、保険証が届いていないという状況（いわゆる「留め置き」）が各地で発生して問題となっている。町においてそういう事例は発生していないか。そもそも、資格証明書の発行などが正常ではないと考えるが、保険証発行のあり方を含め町長の考えを伺いたい。

町長

適切に行っている

国民健康保険においては、本年2月現在で短期証が57世帯、資格証明書が30世帯となっている。本町においては、これらの分についても該当世帯に郵送することにしており、留め置きは発生しないしくみとしている。ただし、転居先

国民健康保険証		交付年月日	有効期限
記号	番号		
資格			
氏名		性別	
住所			
生年月日		世帯主氏名	
取得年月日			
保険者住所 熊本県阿蘇郡南小国町大字 赤馬場143番地	保険者番号 430868	南小国町国民健康保険	
T E L 0967-42-1113	保険者名 南小国町		

不明で返却されることもあり、現在5世帯分が一時預かりとなっている。現在、国民健康保険の累積滞納額は4200万強という状況であり、とりわけ悪質な場合などにおいて資格証明書も発行しているが、同時に個別の納付相談も行う通常の保険証に切りかえる努力も行っており保険証の発行は適切なものだと考えている。

議員

さいたま市では資格証明書の発行はゼロ、滞納世帯にもきちんと相談し、計画を立ててもらえば資格証明書の発行は必要ないということである。

町では、資格証明書発行の基準がきびしすぎるか、納税相談の取り組みが弱すぎるのではないか。

町民課長

発行については、判定委員会において厳密に行っているところである。長期にわたり納付相談に応じない例などもあるが、昨年3月で47世帯あった資格証明書を現在30世帯ということで個別の相談も行い、できるだけ発行をしなくていいように努力しているところである。



特産品の現状は

井野 正嗣 議員

議員

南小国町の農産品には、高冷地に適した野菜、果実がたくさんある。町でも特産品開発に力を入れ、満願寺とうがらし・肥後むらさきは苗木の斡旋を行っており、生産者も増えていると思われる。しかし、生産は出来ても販路の確保が困難と見受けられるが、これからの町の取り組みについて伺いたい。

町長

販路拡大に力を入れたい

現在、南小国町栽培奨励野菜として満願寺とうがらし・肥後むらさきの苗代の助成を行っている。満願寺とうがらしは平成15年の2450本を最高に、本年は1332本、肥後むらさきは19年度の2755本を最高に、本年度1792本という状況である。指摘の通り販路がなかなか確立しないとい

うことで、植えつけが減っているのが現状であると思っている。

販路については、きよらカアサやJA朝市での販売が中心であり、地元での消費に頼っている状況である。JAへの出荷についても協議して来たが、出荷量のまとまりが必要だということもあり、今後検討して行く必要がある。現状では町内での販売・消費を中心に物産館のネットワークや楠団地との交流などを活かして県内外への販売に取り組みたい。



米粉の精米器と製粉機

議員

現在米粉による特産品開発にも取り組んでいるが、その状況はどうなっているか。また、役場の中に特産品の開発・販売に専任するような職員の配置は考えていないか。

町長

きよらカアサの中に米粉製造機を設置して製品を開発すべく研究している。試作品はいくつかできているが、もう少し時間がかかる状況である。職員の配置は専任では難しいと思うが、職員の任務としてしっかり割りあてて、特産品開発・販売にも行政としてきちんと取り組むようにしたい。





瀬の本高原マラソンの今後は

荒井 邦生 議員

議員

昭和56年から行われているマラソン大会ですが、参加人数がピーク時で2500名。少ないときで1200名でした。近年は、1500名と増加傾向にあります。このようなスポーツイベントを通しての目的、または、本町の経済効果にどのようにつなげていくのかお聞かせください。

町長

継続していきたい

このマラソン大会は、地元の発案で、黒川・瀬の本地区の活性化の起爆剤としてやってほしいということで開催されるようになりました。この大会は、友情と健康をスローガンに、冷涼な気候をいかし、夏でも走れるコースとして定着してきました。春のパールマラソン、秋の瀬の本高原マラソンと、熊本の二

大マラソンまで成長しました。現在では、全国各地から参加いただいています。30回大会を今年迎えますので、記念大会としていくつかの提案をしたいと思います。マ

ラソン大会時の入りこみ客数としては、ランナーの約3倍ぐらいは来ていただいていると考えます。それだけの大会ですので、経済効果も非常に大きいものがあると思いますので、これからも続けて行きたいと思います。

議員

地産地消の弁当を

ランナーに

大会当日、ランナーやボランティアの方に配る弁当が、2000個ぐらいあると思いますが、本町の米や野菜をふんだんに使った弁当を配ることで、南小国町の安全安心の野菜のPRにつながると思いますが、弁当販売の許可を持った方

もおられますので、そのような要請を行うことは出来ませんか。

町長

検討します

弁当につきましては、グラウンドの提供をしていただいている経緯もありますので、十分協議の上、検討したいと思います。また、その他、町内業者で受けてくれるところがあれば検討しますが、数が多いので一部でもということで地産地消を生かした弁当を検討します。



瀬の本マラソン大会
(平成21年8月)



キスミレ

新緑の マゼノミステリーロード ～みどころいっぱい～

写真：甲の瀬地内



起点側

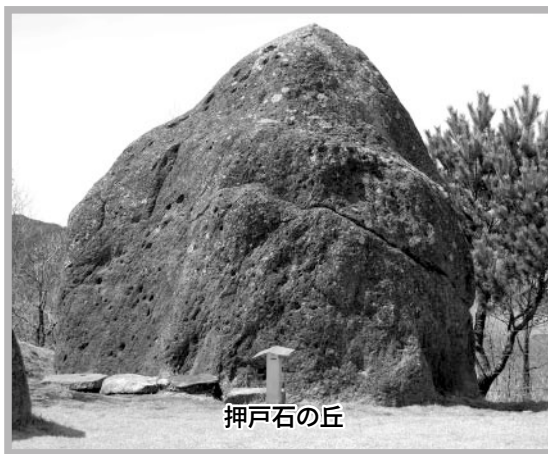
3月29日に開通したマゼノミステリーロード。国道212号線からミルクロードを結ぶ延長約10kmの道路です。開通式のころは野焼きのあとでしたが、ようやく草原に緑が戻ってきました。沿線には押戸石の丘、マゼノ溪谷、甲の瀬キャンプ場などもあり、見どころいっぱいです。

車で走っているだけでも、遠くは九重やわいた山をのぞむことができる景色は、一見の

価値があります。

また、ゆっくりと周辺の野山を回ってみれば、キスミレの花をはじめ、運が良ければリンドウやさくら草、やぶれがさなどの貴重な山野草にも出会えるかもしれません。

マゼノミステリーロードの見どころスポットをいくつか写真で紹介いたします。なお、お出掛けの際には、ゴミのポイ捨ては厳禁、きれいな道をゆっくりと楽しんで下さい。



押戸石の丘



終点側



わいた山を望む



飯豊連峰から流れ出る清流、白川。肥沃な扇状地に形成された田園散居集落は美しい景観で知られる。飯豊連峰は東北アルプスとも称され、手つかずの自然にあふれている。雪国の暮らしが根づく民家や草木塔がある里山文化も魅力的。日本の原風景がある。

山形県
飯豊町
美しい村連合
日本で最も美しい村

平成 21・22 年 議 会 日 誌					
12月	21	阿蘇郡議長会		1	小国高校卒業式
1月	3	成人式	3月	3	議会運営委員会
	6	出初め式		3	阿蘇広域行政事務組合定例議会
	12	議会広報委員会		5	南北共有財産組合
	14	経済建設常任委員会		8	小国郷地域公共交通会議
	19	総務文教常任委員会		9	特定中山間保全整備事業完工式
	21	阿蘇郡議長会		11-12	第 1 回定例議会
	22	第 1 回臨時議会		12	南小国中学校卒業式
2月	17	後期高齢者医療議会定例会		15-17	第 1 回定例議会
	22	県議長会定期総会			

委員長 河津 利明
副委員長 中村 忠幸
委員 日隈 国晃
委員 荒井 邦生

平成 22 年度予算が可決され、新年度を迎えています。民主党政権の初めての新年度でもあります。政権交代による影響は、良くも悪くも多少はあると感じています。特に納得がいかんのは、子ども手当です。公務員の家族手当は、各市町村の負担で支給となっています。財政難の地方行政にとっては、苦痛になるのは間違いないと思う。また、昨年 2 月・6 月、そして今年 3 月と、臨時交付金が各市町村に支給され、たくさんの方々が出来たわけですが、現在は事務処理に職員が追われている。また、政権交代による新しい制度等も策定されて、内容把握に時間がかかっているようだ。職員の質が問われる一年となりそうだ。
(荒井邦生)

